

妙高市小出雲3丁目11番30号

新潟県妙高警察署地域課 大島 真一様

初めてお手紙を差し上げます。先日妙高山で山スキー中に遭難した近藤泰君及び前神直樹君、佐藤活朗君の所属する針葉樹会の会長を務める竹中彰でございます。

上記三名の遭難に際しては、地元救助隊の編成、捜索など各般に亘って的確なご対応を頂き、近藤君収容に当たっては二重遭難も危惧される危険な状況の中、数次にも亘るへりの出動、待機という緊迫した事態を切り抜け、無事収容いただきましたこと、また残った仲間を無事下山に導いていただいたことに我々関係者一同心から感謝申し上げます。

残念ながら救助の甲斐なく死亡した近藤君の通夜、告別式は夫々26日、27日に横浜の式場で滞りなく執り行われました。

近藤、前神、佐藤君たちは学生時代は「一橋大学一橋山岳部」で活動し、卒業後は一橋山岳部OBで組織される「針葉樹会」に所属し、長年にわたって登山、山スキーを楽しんできておりました。

針葉樹会の活動は年数回の懇親山行以外は格別組織的なものは行われておらず、会員が個人的に自由に仲間を募って山行などを行っております。

今回の近藤君たちのケースも在学中の仲間同士で出かけており、会への事前の届け出などは義務付けられておりません。然しながら、今回の様に遭難などが発生した場合はボランティア的ではありますが、組織を揚げて対応する体制にはなっております。

楽しかるべき山行が今回の様な大きな遭難事故を惹起した事実を受け、改めて会員に注意を喚起すると共に、今回の事故原因の究明、対策など今後に生かすべく「針葉樹会」としての組織体制の見直しなども検討して行く所存であります。

ともあれこのたびの危険を冒しての救助活動に対し関係の皆様へ改めて厚く御礼申し上げます。誠に有難うございました。

本来は参上の上御礼申し上げるべきところではございますが、書面を以って御礼申し上げる失礼をお許し下さい。

末筆になりましたが、貴地域部地域課が今後とも県内の警察活動の中で力強い役割を担われ、県民生活の安寧に大きく寄与されて行くことをお祈り申し上げます。

平成 21 年 3 月 27 日

針葉樹会 会長 (竹 中 彰・自署)

(町田市小川 1-22-16)